令和8年11月5日号

八幡自治振報

― 支えあい つながり 次の世代へ ―

発行　八幡自治振興区
☎・FAX　08477-4-0205
✉　yawata@vesta.ocn.ne.jp

八幡の人口 《9月末日現在》

604名（先月比　±0）
男性　279名（先月比　±0）
女性　325名（先月比　±0）

秋の行事をみんなで楽しみました！

10月は、地域の皆さんが参加する町内イベントが続きました。競技に汗を流す姿、仲間を応援する声、ステージでの歌声や交流など、それぞれの会場で笑顔と活気にあふれた秋となりました。

10月5日　東城地区高齢者大運動会

昨年優勝した八幡・飯山会。今年は優勝旗を返還しての参加です。

競技では笑いあり、真剣勝負ありと、みんなで力を合わせて頑張りました。その結果は今年のカープと同じく第４位！

東城保育所の園児たちによるかわいい応援演技もあり、楽しい一日となりました。



10月11日　東城地区総合スポーツ大会



町内８地区が集まり、ソフトボールやソフト　テニスなど7競技で熱戦が繰り広げられました。

チーム八幡もかなり健闘し、ソフトボール３位、ソフトバレー女子３位、東城タワー建設３位など、随所で活躍！ 総合成績は５位でした。

参加選手の皆さん、お疲れさまでした！

10月18日　ふれあい東城まつり



ふれあい東城まつりでは、八幡から児玉執さん、川上和丸さんが「ふれあいのどじまん」に出演！大勢の観客を前に、堂々とした歌声を披露されました。



また、振興区ブースでは八幡の方の手作り品などを販売し、まつりを盛り上げました。出演・出店にご協力いただいた皆さん、ありがとうございました！

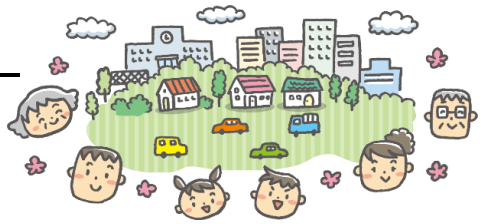
参加されるみなさんの笑顔が、地域の元気につながります。
これからも、みんなで笑って、楽しんで、八幡を盛り上げていきましょう！

仲間が増えて、ますます楽しく！　　［八幡フィットネスセンター］



　利用対象を地域外にも広げて会員募集をしたところ、２名の新しい会員が加わりました！
　フィットネス機器を使った毎回の運動に加え、月２回の東城病院の理学療法士さんによる健康講座も継続中です。
　写真は、家で簡単にできる体のストレッチを教わっている様子。専門家から毎月健康について学べる機会があるのも、八幡フィットネスの魅力です。
　これからも声を掛け合って参加しながら、楽しく健康づくりを続けましょう！

自治振興区って私たちのことなんです。



　庄原市内には、八幡を含む22の自治振興区があり、それぞれの地域で住民主体のまちづくりに取り組んでいます。近年、人口減少や少子高齢化が一層進み、地域活動の担い手不足が深刻となる中、自治振興区や支部・自治会などが担う役割は大きくなっています。

住民自治のあり方を見直してみる



　こうした状況を踏まえ、庄原市では、22の振興区で構成する庄原市自治振興区連合会と市で「住民自治のあり方」について昨年から協議を行っています。
　今年6月に行われた3回目の懇談会では、自治振興区がどのような役割を担う組織なのかを整理し、今後の業務や交付金の見直しなどにつなげるため、市から「自治振興区の定義（たたき台）」が示され、各振興区に意見が求められたところです。

八幡自治振興区ではどう考えた？



　市の案には、自治会への支援や地域課題に取り組む活動分野のほか、住民参画、情報提供、法人格、組織のチェック体制などが盛り込まれています。　　これに対し八幡では、

- 活動内容や運営方法を細かく一律に決めるのではなく、地域が自ら課題を見つけ、必要な活動を主体的に選べることが大切
- 地域に任せるだけではなく、地域と行政が対等に話し合い、必要な人材・財源・情報・専門性などを生かして、ともに課題解決に取り組む関係が重要

だと考えています。
　これからの自治振興区のあり方は、地域に暮らす私たち一人ひとりに関わること。みなさんはどんな自治振興区であってほしいですか？

市が示した案や八幡自治振興区の回答について、詳しくはホームページの記事で紹介してます。ぜひご覧ください。

ご厚志のお知らせ

柳生マユミ 様から　香典返しとして
八幡自治振興区菅受原支部、みどり会へ　金一封
誠にありがとうございました。